

第5回「交野市立第一中学校区魅力ある学校づくり事業 基本方針・基本計画」説明会

日時：令和2年7月16日(木) 10時～12時

場所：交野市役所 別館3階 中会議室

意見等の概要	意見等に対する考え方・対応
<p>・庁舎の方の案はまだ基本計画「案」であると思っただが、この学校の計画は我々市民の意見を聞くことなく、決まっているようだ。庁舎の方はコロナ禍の方で説明を中止したが、今日の会議は強行している。なぜそんなに急ぐ必要があるのか。</p>	<p>・パブリックコメントについては、交野市意見公募手続制度運用マニュアルに則って担当課と調整し、パブリックコメントは必要ないと判断した。</p> <p>・条例では、すべての計画についてパブリックコメントにかけなければいけないと決まっているわけではない。</p> <p>・市民周知についてはこれまでも回覧板やHP、広報等いろんな形で行ってきたが、それでも伝えきれていない部分はある。パブコメについては、本市の規則やマニュアルに則って担当課と協議してきており、学校規模適正化基本計画の時にパブコメを実施した。市民周知についてはそれでもまだまだ周知が行き渡っていなかったのだなと受け止める。未就学児の保護者様にも周知をしたいと思い、市内全域の幼稚園にも周知させていただいた。</p> <p>・今回の説明会で様々な意見をいただく中で、今後の基本設計に反映させていただくことも検討している。</p> <p>・本来はこの説明会ももっとたくさんの人々に来ていただきたいが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、60人という人数制限をしている。庁舎については先行して中止を決断したと聞いている。政府や大阪府のほうから方針通達が来ていないので、中止に至らなかった。</p>
<p>・孫が交野小学校へ入学する予定だが交野小学校がなくなりそう。学校がなくなれば子ども達もいなくなるし避難所もなくなる。</p>	<p>・ご意見として承ったことを、記録に残します。</p>
<p>・これまでの6-3制を検証せずに進めるのは反対。学校がなくなることは子どもたちの問題だけではない。住民にとっての避難所もなくなる。</p>	<p>・1,400人の避難者については避難所の件については、今後、長宝寺小学校へ交野小学校の生徒が移動した際の市民の安全を考え、危機管理室と連携し検討していく。</p>

<p>・1,100人の子ども達を想定して、コロナ対策をどうするのか。1,400人の避難者を想定して学校は何ができるのか。</p>	<p>・様々な感染症が予想されるが、全館換気空調等を用いて空気環境をよりよくした開放感のある教室の整備の検討を進めていかなければならないと考える。</p>
<p>・この計画には一中の計画の中に交野小学校や長宝寺小学校のその後の計画は全くされていない。一中の跡地利用、長宝寺小学校の跡地理由について一切書かれていない。何年からどうするという計画をお示しいただきたい。</p>	<p>・跡地利用については、教育委員会だけでなく市全体で検討していく。</p>
<p>・小中一貫校に対して、反対に対して見直す気持ちがあるのか、小中一貫校にする必要があるのか。</p>	<p>・今回の説明会は令和2年3月の時点で策定した基本方針・基本計画の報告として開催しているので、ゼロベースで1から計画を考え直すということはない。ただ、皆様からいただいた反対意見もお聞きし、取り入れる意見については今後検討したいと考える。</p>
<p>・プールがないことも市民が利用されている「いきいきランド」で利用している市民に対して、生徒が授業で利用するから市民に対して「使うな」というのか。</p>	<p>・プールについては市民に利用させないわけではなく、時間分け、ローテーション、いきいきランドの休館日を利用するなど、計画的な運用を行っていく。</p>
<p>・いきいきランドのプールを使うことは決まっているのか。いきいきへの移動時間で休み時間が潰れ子ども達に負担がかかるはず。他の学校ではきちっとプールできるのに、この学校ではプールの授業時間が少ないという教育格差が出るのではないか。</p>	<p>・プールを設置する場合の案も検討した。プールを計画することは可能だが、教職員協議会等でのプールを設置しないこととする意見も踏まえた上で、プールを設置しないことと決定した。</p>
<p>・児童生徒が減り続けるということを示して計画を進めているが、事実はそうではない。向井田3丁目にしても用途変更などを見込んで開発を進めるのが明白であり、児童生徒数が減っていくというのは間違っている。</p>	<p>・児童生徒の推計予測について毎年実施しており、住宅開発なども踏まえて実施している。用途変更については、都市計画部局でそうした話はなく、加味していない。</p>
<p>・プールの時間割は7時間目まで考慮しても授業は組めないはず。</p>	<p>・プールの利用は、休館日も含めて検討し決定した。</p>
<p>・学校の安全・安心を考えたとき、地域コミュニティのある学校でやらないと危険だ。この学校案は囲い（フェンス）が書かれていない。</p>	<p>・外周部のフェンスの絵も入っている。基本設計の中で、どこにフェンスを設置するのかを含めて検討する。</p>

<p>・義務教育学校の場合、設置基準がないのだから交野市教育委員会として指針を作って何クラスでやるべきか答えるべき。</p>	<p>・義務教育学校の適正規模は、基本的に小学校は小学校の適正規模、中学校は中学校の適正規模と考えている。小学校の場合は12学級から最大24学級以下、中学校の場合は9学級から18学級以下で、場合によっては24学級も許容範囲とすると最初の適正化基本計画の中で示したとおり、適正規模を守っていくことになる。</p>
<p>・他府県の自治体では新しく一貫校をやってみたが、推進しないという市も出ていると聞く。例えばつくば市など。枚方市もマイナス面を踏まえて断念していると聞いている。マイナス面については捉えているのか。</p> <p>・六年生は最高学年として、一年生に対してよいお手本となるように自覚がものすごく育つ。中学校との一貫校となって本当にプラスになるのか。</p>	<p>・小中一貫校はプラス面もあれば当然マイナスの面もある。つくばでの報告も拝見したが、中学校へ上がる段階での中一問題が解消してきている。そのかわり小六問題も顕在化しているが、小六問題は指導の中で解消できる問題である。</p>
<p>・かなりの建設費用だと思うが建設費用は考えているのか。国からの補助は何割、市単独で何割を出資するのか。</p>	<p>・建設コストのうち国庫補助が1割程度、市費が9割程度となるものと考えている。市長部局の財政担当課と詳細な建設費用を検討することになる。</p>
<p>・最近、交野に引っ越してきた。その校区は小中一貫校になるけど大丈夫？と心配され、とてもショックだったが、自分の子どもが通う学校のことかわからないというのも問題だなと思い、説明会に参加した。この説明会に保護者だけではなく地域の人も参加しているので、市をあげての問題なのだと認識した。</p>	<p>・説明会についてはコロナの影響もありこの時期になってしまったが、参加しやすいよう様々な曜日や時間帯で10回開催とした。また、PTAや交野小学校・長宝寺小学校でも保護者向けに説明会を行った。その他学校関係者にも実施した。この説明会も今回で終わりではなく、要望があれば出向いて行きたい。</p>
<p>・もう一度立ち止まって意見に耳を傾ける時間を設けてほしい。実際に働いている世帯の女性の方だってこの説明会に実際に参加するのは困難だと思う。</p>	<p>・ご要望については反映できるものは、基本設計の方で反映させていければと考えている。</p>
<p>・一旦決まったことだから後戻りはできないとは思いますが、予算など他の色々なことにまわしてほしい。長い道のりを小学生に歩かせるのも心配だし、そうすると学校への通学のために保護者が送迎することになり、仕事をやめないといけなくなる。子どもをまた産めない状況にもなっていく。私立の学校に行かせることも検討させることも考えないといけなくなる。</p>	<p>・ご意見として承ったことを、記録に残します。</p>

<p>・是非、2km以内の保護者にペーパーを撒いて意見を吸い上げることはできないのか。校舎は4階建てだが消防上とか避難経路は大丈夫な計画なのか。</p>	<p>・これまで協議会等で意見をいただいた上で、少しずつ積み上げて議論をしてきた。その積み上げがあるからこそ良い学校ができると考えている。意見をいただいたことに対して施設のにも、学校の運営上にも担当部署としてしっかりと対応させていただく。</p>
<p>・跡地利用について述べられていないことがおかしいと思うので、この計画は見直してほしい。</p>	<p>・跡地の話については公共施設等管理計画に則して計画する必要がある、現時点ではすぐに回答することは難しい。</p>
<p>・体の大きさも違う児童生徒をまとめるのは反対。先生たちの数はどうなるのか。現実的に小中一貫校にするメリットをもう一度説明してほしい。</p>	<p>・小中一貫校はメリットの方が大きい。特に、学校の先生達の移動の負担が減り連携をとりやすくなる。また女子生徒では四、五年生から思春期に入るが、小中一貫とすることで小中の先生が一緒になって児童生徒の成長を見守ることができ、生活的にも精神的にも学業の面でもメリットがある。また、中一ギャップも解消できる。</p>
<p>・具体的な跡地利用の計画も決まっていないのに、説明会を開くのはおかしい。もうこんな計画やめてしまったらいい。教職員の数についても答えてほしい。</p>	<p>・教職員の数は法律によって決まっている。一年生は35人、二年生以上は40人だが、交野では独自で35人学級をやっている。それにより他市に比べ教員の数が減らされるといったことはない。義務教育課程において、一～六年生は前期課程、七～九年生は後期課程としており、教員の数を小学校と中学校で別々に決定しているので、減るということはない。</p>
<p>・魅力ある学校づくりというが全く魅力がない。グラウンドは狭い。今の交野小学校、一中のグラウンドを考えても最悪の学校づくりだと思う。マンモス校として過密な中廊下教室、廊下もL字型、プールなし。コロナ後の学校づくりを考えてほしい。</p>	<p>・ご意見として承ったことを、記録に残します。</p>
<p>・協議会等での積み上げが大事だというが、多くの市民からの意見を聞いてほしい。パブリックコメントをやってほしい。時間もないので回答は必要ない。</p>	<p>・ご意見として承ったことを、記録に残します。</p>